

夢・つかみ取れ!

佐藤ゆうこ事務所
TEL 052-931-2255

東区芳野 1-7-10
FAX 052-931-7689

日頃から皆さまには大変お世話になってまして、誠にありがとうございます。
*この広報紙は、佐藤ゆうこ本人が、配布をさせて頂いております。



名古屋市会議員
佐藤ゆうこ

＜佐藤ゆうこ経歴＞

2006年 河村たかし秘書
2007年 愛知県議会議員
2009年 衆議院議員
2015年 名古屋市議員

＜資格＞

幼稚園教諭
防災士
福祉用具専門相談員
刈払機取扱作業者



＜地域活動＞

区政協力委員
消防団部長
老人会副会長
更生保護女性会

街路樹愛護会

＜家族＞
夫・子 4人
孫 8人
わんちゃん 1匹

【令和4年11月議会での質問 ①】 児童養護施設への看護師の配置について

市には13の児童養護施設があり児童総数549名のうち障がい等があると思われる児童が163名入所しているが施設に看護師の配置はない。早急に児童養護施設に看護師を配置するべきではないか。



【子ども青少年局長の答弁】

現場の声を聞いて早急に医療的な支援が必要な子どもたちの状況を確認して、看護師の配置について検討する。

*児童養護施設への看護師配置について、令和5年度予算(案)に盛り込まれました。

【令和4年11月議会での質問 ②】 学校における定期健康診断について

健康診断をしてくださる学校医に多くの医師が参画していただけるような学校医報酬の増額や、学校医が看護師を帯同できるような環境整備をするべきではないか。

【教育長の答弁】

学校医の報酬は課題である。看護師の帯同については、一部の児童生徒及びその保護者、学校医からの声があることは承知しており、今後の検討課題である。

*学校医報酬について、令和5年度予算(案)に盛り込まれました。



【令和4年6月議会での質問】 学校における起立性調節障害への対応について

起立性調節障害は思春期に発症することが多く小学生の約5%、中学生の約10%の児童生徒が患っている。朝の不調が不登校の初期症状と似ていることから遅刻や欠席が続くと、怠け・サボりと誤解をされ子どもの心を深く傷つけることがある。正しい理解をする為に、全教員と子ども応援委員会の職員に研修を行うべき。またガイドラインを作成するべきではないか。

【教育長の答弁】

不登校の要因の一つとして起立性調節障害がある、との認識や、その対応方法を多くの教職員が学ぶことができるようにする。更に、その研修成果を全教職員に共有できるようにする。ガイドラインやリーフレットの作成については、家族会や関係者のお話を伺い取り組んでいく。



2019 当選祝いの水かけ



街頭活動

前回の市議会議員選挙からもうすぐ4年。この間、減税会派の団長、幹事長をやらせて頂き、現在は幹事長2年目です。幹事長は自民党など他党派との交渉役(理事)であり、理事会や議会運営委員会に出席しますが「問責決議を受けた佐藤が理事でいること」を理由に、現在、理事会は開催されていません。議会運営委員会においては、私の発言中に他党派の議員が意見を遮ったり、私の質問に対して回答をしないまま「散会動議」を出して、委員会を途中で閉じてしまいます。こんなことが既に12回も繰り返されており、この状況を専門家は「徹底的な言論封殺で議会自体の存在価値を落としていることにも気づいていない」と批評します。こうした議会運営委員会への対応もあり、市役所にいる時間が異常に長く、すぐに東区に戻れない日も多くあります。プライベートでは孫も増え、今まさに赤ちゃん(子育て)から高齢者(介護)まで、世代に応じた様々な課題に、真に向き合える年齢になりました。なんでもご相談ください。

減税日本所属議員に対して「クズ・ゴミ・廃棄物」と発言した議員が、子どものイジメ対策に真摯に向き合えるのでしょうか。裁判の結果を自ら認めているのに、なぜ相手に謝罪をしないのですか。令和5年2月定例会において、我々は2度目の「議員辞職勧告決議案」を提出しました。同議員は、統一教会との関係も明らかにするべきです。 →→→



瑞穂区交差点



令和4年11月議会



令和5年元日